令 和 4 年 度

事　　業　　報　　告　　書

４　公益目的事業

公益１　世田谷区民の健康の保持増進及び福祉の向上を図る事業

（１）区立保健センター維持管理運営（定款第４条第１号事業）

区立保健センターの指定管理者として、区立保健センターの施設・設備並びに物品の維持管理運営に関する事務を実施した。

（２）がん対策事業　（定款第４条第１号事業）

① がん検診受付センター

世田谷区の対策型がん検診等の受診を希望する区民の申込みや問合せの総合窓口として、従来の胃がん検診（エックス線・内視鏡）に加え、乳・大腸・子宮・肺・前立腺の各がん検診やＢ型・Ｃ型肝炎ウイルス検診、胃がんリスク（ＡＢＣ）検査の申込受付及び受診票発券等を行った。

［表１］

年度 / 事業項目	令和4年度 実績	令和3年度 実績	2年度 実績
胃がん検診（エックス線）	3,884 件	4,066 件	3,390 件
胃がん検診（内視鏡）	14,215 件	14,202 件	11,678 件
乳がん検診	5,576 件	5,778 件	3,332 件
子宮がん検診	6,702 件	6,689 件	5,541 件
大腸がん検診	7,845 件	8,166 件	7,140 件
肺がん検診	2,683 件	2,705 件	2,080 件
胃がんリスク検査	333 件	407 件	337 件
前立腺がん検診	1,289 件	1,077 件	905 件
Ｂ型・Ｃ型肝炎検査	2,322 件	2,328 件	2,209 件
合　計	44,849 件	45,418 件	36,612 件

② 胃がん検診

エックス線撮影による胃がん検診は、４０歳以上の区民（１年に１回）を対象に、保健センター施設内およびデジタル撮影システムの検診車で行った。

内視鏡による胃がん検診は、５０歳以上の区民（２年に１回）を対象に、地域の指定医療機関で行っており、保健センターも指定医療機関（区内９０機関）のひとつとして検査を実施するとともに、世田谷区胃内視鏡検診運営委員会の事務局支援を行った。

また、検診の結果により、必要な区民に対しては、精密検査の受診を勧奨した。

［表２］

事業項目＼年度		令和4年度			令和3年度		2年度
		計画	実績	達成率	計画	実績	実績
胃がん検診（エックス線）	回　数	360 回	339 回	94.2%	481 回	355 回	273 回
	受診者数	5,000 人	3,105 人	62.1%	4,700 人	3,175 人	2,289 人
	がん発見数	—	3 人	—	—	2 人 (0 人)	3 人 (2 人)
胃がん検診（内視鏡）	回　数	45 回	37 回	82.2%	45 回	35 回	35 回
	受診者数	220 人	169 人	76.8%	170 人	147 人	144 人
	がん発見数	—	0 人	—	—	3 人 (0 人)	1 人 (1人)

※　【胃エックス線検診】申込数3,470人（受診率　89.5　%）、要精検数349人（要精検率　11.2　%）

【胃内視鏡検診】申込数169人（受診率100.0　%）、要精検数6人（要精検率3.6　%）

※　がん発見数は令和5年3月末日現在の人数である。なお、前年までの各年3月末時点における実績は（　）に記載のとおり。

③ 乳がん検診

世田谷区では４０歳以上で偶数年齢の女性区民（２年に１回）を対象として視触診とマンモグラフィ（乳房エックス線撮影）の併用検診を指定医療機関に委託して行っている。保健センターの乳がん検診は、地域の指定医療機関で視触診を受けた後に保健センターでマンモグラフィを行う場合と、保健センターで視触診とマンモグラフィを同日に行う場合の２つの検診パターンを整えて２通りの方法で実施した。

［表３］

事業項目＼年度		令和4年度			令和3年度		2年度
		計画	実績	達成率	計画	実績	実績
乳がん検診	回　数	150 回	149 回	99.3%	150 回	118 回	129 回
	ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ	350 人	106 人	30.3%	350 人	122 人	159 人
	視触診・ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ	1,300 人	1,251 人	96.2%	1,300 人	1,226 人	1,009 人

※　ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ申込数 107 人（受診率　99.1%）、要精検数 9 人（要精検率 8.5%）

※　視触診･ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ申込数 1,271 人（受診率 98.4%）、要精検数 192 人（要精検率 15.3%）

④ がん検診等精度管理

区が対策型検診として実施する５つのがん検診（胃・大腸・肺・乳・子宮）及び胃がんリスク検査について、精度管理（事業評価）を行った。

［表４］

事業項目＼年度		令和4年度			令和3年度		2年度
		計画	実績	達成率	計画	実績	実績
センター実施 胃がん検診精度管理	件数	(精密) 1,000 件	322 件	32.2%	(精密) 1,000 件	274 件	205 件
医師会実施 胃がん検診精度管理	件数	(一次) 8,600 件	9,974 件	116.0%	(一次) 8,600 件	9,020 件	6,083 件
	件数	(精密) 100 件	366 件	366.0%	(精密) 100 件	45 件	33 件
センター実施 乳がん検診精度管理	件数	(精密) 150 件	23 件	15.3%	(精密) 150 件	12 件	22 件
医師会実施 乳がん検診精度管理	件数	(一次) 25,000 件	21,803 件	87.2%	(一次) 25,000 件	22,010 件	18,697 件
	件数	(精密) 1,500 件	1,531 件	102.1%	(精密) 1,500 件	1,494 件	1,529 件
センター実施 大腸がん検診精度管理	件数	(精密) 500 件	274 件	54.8%	(精密) 500 件	320 件	198 件
医師会実施 大腸がん検診精度管理	件数	(一次) 50,000 件	45,654 件	91.3%	(一次) 50,000 件	46,946 件	44,190 件
	件数	(精密) 2,000 件	1,425 件	71.3%	(精密) 2,000 件	1,603 件	1,739 件
医師会実施 子宮がん検診精度管理	件数	(一次) 40,000 件	36,447 件	91.1%	(一次) 40,000 件	41,054 件	34,696 件
	件数	(精密) 600 件	407 件	67.8%	(精密) 600 件	325 件	455 件
医師会実施 肺がん検診精度管理	件数	(一次) 65,000 件	55,038 件	84.7%	(一次) 65,000 件	56,992 件	54,818 件
	件数	(精密) 1,500 件	769 件	51.3%	(精密) 1,500 件	987 件	1,286 件
医師会実施 胃がんリスク検査集計	件数	(一次) 9,500 件	5,633 件	59.3%	(一次) 9,500 件	7,151 件	7,731 件
	件数	(精密) 1,500 件	473 件	31.5%	(精密) 1,500 件	643 件	885 件

※ 医師会実施がん検診精度管理の実績は、令和4年度中に記録処理を行った数である。
（一次検診のデータ取得には、検診日から3か月以上の期間を要する。）

⑤　がん相談

「がん相談」等では、がん患者とその家族のつらい気持ちや困りごとを専門の相談員がうかがい、一緒に考え安心して療養するためのお手伝いをおこなう事業である。

「がん情報コーナー」では、区民等に対し、がんに関する書籍の閲覧、各種関係事業のチラシ、資料等の提供のほか、専門スタッフによるがんに関する様々な相談（予約不要／平日）に対応し、必要に応じ対面相談などを紹介している。

「対面相談」では、がん患者や家族の方（いずれか区民であれば可）を対象とし、専門の看護師による相談を行った。（予約制／毎月第２土曜日）

「電話相談」では、専門の看護師による相談（毎月第１、３木曜日）及びがん体験者等によるピア相談を行った（毎月第２、４木曜日）。

「就労相談」では、がん患者の方が仕事を続ける上で抱える不安や問題に関する看護師、社会保険労務士による相談を行った。

［表５］

事業項目＼年度		令和4年度			令和3年度		2年度
		計画	実績	達成率	計画	実績	実績
がん情報コーナーの運営及び相談	平日 9 時～17 時（年末年始・祝日除く）	平日 9 時～17 時（年末年始・祝日除く）			平日 9 時～17 時（年末年始・祝日除く）		がん情報コーナーの設置
	相　談　件　数	―	52 件	―	―	33 件	34 件
対面相談	施設内（回数）（オンライン相談を含む）	21 回	22 回	95.7%	23 回	21 回	20 回
	件数（最大受入件数 63 件）	―	27 件	―	―	27 件	19 件
	地域出張型（回数）	1 回	1 回	100.0%	1 回	1 回	―
	件　数	―	3 件	―	―	2 件	―
電話相談	（回数）	48 回	44 回	91.7%	48 回	46 回	45 回
	件数（最大受入件数 192 件）	―	31 件	―	―	47 件	46 件
就労相談	※　施設内（回数）	2 回	2 回	100.0%	2 回	2 回	4 回
	件数（最大受入件数 4 件）	―	5 件	―	―	1 件	3 件
	地域出張型（回数）	3 回	3 回	100.0%	3 回	3 回	1 回
	件　数	―	6 件	―	―	4 件	2 件

※ 就労相談／施設内は、対面相談／施設内と同時実施（再掲）

（３）健康増進事業　（定款第４条第１号事業）

① 健康度測定、運動負荷測定、健康増進指導等による多様な健康づくり

健康の維持及び積極的増進を図るため、１８歳以上の区民を対象に各種検査と医師による指導及び栄養･運動･休養の総合的な指導を含めた健康度測定を実施した。測定項目のうち、呼吸機能検査は感染症拡大防止のため中止した。また、運動負荷測定を行い、望ましい運動強度の目安を示した運動処方による実践指導を行った。健康増進指導では、定員基準(一人当たり４㎡)を設け、新型コロナウイルス感染症の予防対策を徹底して６４種類の講座・教室を全４９６回開催した。実績は１１，８８７人で、令和３年度と比較し７割増となり、計画数を２割ほど上回った。

［表６］

事業項目＼年度		令和4年度			令和3年度		2年度
		計画	実績	達成率	計画	実績	実績
健康度測定	回　数	—	73 回	—	—	69 回	50 回
	人　数	1,500 人	657 人	43.8%	1,000 人	576 人	521 人
健康度再測定	人数(再掲)	—	10 人	—	—	9 人	2 人
運動負荷測定	回　数	—	30 回	—	—	24 回	21 回
	人　数	150 人	60 人	40.0%	120 人	47 人	32 人
健康増進指導（講座・教室）	回　数	—	496 回	—	—	357 回	266 回
	人　数	10,000 人	11,887 人	118.9%	7,500 人	6,917 人	3,477 人
健康増進指導（個別相談）	回　数	—	34 回	—	—	41 回	—
	人　数	90 人	34 人	37.8%	—	41人	—
壮年期健康づくり教室	回　数	50 回	50 回	100.0%	50 回	41 回	36 回

※　健康度測定(二次)受診総数 657 人のうち、個別の休養指導(こころ･健康管理 631 人)、栄養指導(食生活改善 630 人)、運動指導(活動･運動方法 631 人)を実施した。

※　運動負荷測定受診者 60 人のうち、運動処方参加者 52 人に実践指導を行った。

※　健康増進指導における指導内容の内訳は以下のとおり。

- トータルな健康づくり　１４６回(参加数 3，148人)
- 心とからだの癒しと元気　２０回(参加数　283人)
- 食での健康　２０回(参加数　316人)
- からだの元気　２５１回(参加数 6，741人)

251 回の内、4 回は外部講師を招いて特別教室として以下のテーマで実施した。
「ズンバ」、「足の裏から健康づくり」、「今すぐ膝痛予防」、「一笑(一生)使える股関節」

- 壮年期向け（５９歳以下対象）　５０回(参加数 1，311人)
- 障害者の健康づくり講座　９回(参加数　88人)
- 個別相談　参加数　34人

② 専門職員の派遣による地域での健康づくり支援

実地指導では、地域の健康づくり活動を活発化させるため、運動指導員を自主団体の活動へ派遣し運動指導を行った。

地域健康講座では、南烏山・喜多見・新代田の３地区で講座を開催した。

「職場のげんき力アッププログラム」は、事業所単位で取り組む健康づくりとして継続実施しており、企業のニーズに合わせたプログラムを提供した。

［表７］

事業項目＼年度		令和4年度			令和3年度		2年度
		計画	実績	達成率	計画	実績	実績
実地指導	派遣数	1,100回	1,149回	104.5%	1,130回	860回	622回
	指導人数	—	12,689人	—	—	8,978人	6,705人
健康づくり支援	回数	100回	58回	58.0%	100回	47回	95回
地域健康出前講座	回数	20回	5回	25.0%	20回	3回	1回
	人数	—	81人	—	—	71人	10人
地域健康講座	回数	12回	11回	91.7%	12回	10回	4回
	人数	—	39人	—	—	67人	42人
職場のげんき力アップ	件数	5社	3社	60.0%	5社	2社	2社

③ 健康づくり支援リーダーの養成・活動支援

地域で健康づくり活動を主体的に行う区民団体に対し、体操指導を支援する区民ボランティアリーダーとして、「せたがや元気体操リーダー」の養成と、スキルアップのための研修を実施した。このリーダー事業は、養成から派遣までをNPO法人健康フォーラムけやき２１と協働で運営している。令和４年度は、第９期と第１０期の初級リーダー養成講座を修了したリーダーを対象に上級講座を開催し、新たに１５人が上級リーダーに認定された。

［表８］

事業項目＼年度		令和4年度			令和3年度		2年度
		計画	実績	達成率	計画	実績	実績
リーダー養成	人数	—	—	—	10人	11人	—
上級リーダー養成	人数	20人	15人	75.0%	—	—	【中止】
研修会＆交流会	回数	6回	6回	100.0%	リーダー交流会 10回	リーダー交流会 10回	10回
実技講習会	回数	4回	4回	100.0%	30人	26人	9人
個別実習	人数	30人	30人	100.0%	6回	6回	6回
リーダーによる実地指導	回数	320回	308回	96.3%	320回	195回	14回

※　リーダー養成と上級リーダー養成は、隔年で実施。

④ 生活習慣病の重症化予防を推進する取組み

生活習慣病のリスクがある区民を対象に、国保年金課等と連携し重症化予防対策を展開した。令和４年度は「派遣型集団指導」に加え、電話支援や動画配信など新型コロナ感染症予防対策としての新たな生活様式に合わせた支援を行った。

［表９］

事業項目＼年度			令和4年度			令和3年度		2年度
			計画	実績	達成率	計画	実績	実績
重症化予防対策	派遣型集団指導	回　数	6回	6回	100.0%	12回	【中止】	【中止】
	個別指導	人　数	20人	9人	45.0%	20人	8人	2人
	電話支援	人　数	20人	10人	50.0%	計画変更	10人	―
	動画配信	回　数	200回	477回	238.5%	―	―	―

⑤ 障害者の健康支援プログラム

障害者の健康づくりを支援するため、所内講座と地域支援を行った。所内講座は、令和２年度より開始し、毎年３回（１講座)ずつ増やし、令和４年度の全９回（３講座）へと拡大した。地域支援では、前年度まで開催してきた「リハビリ・スポーツ講座」を終了した方々が結成した自主団体などへ活動支援を行った。

［表 10］

事業項目＼年度		令和4年度			令和3年度		2年度
		計画	実績	達成率	計画	実績	実績
健康づくり講座（施設内）	回　数	9回	9回	100.0%	6回	6回	3回
リハビリ・スポーツ講座（地域型）※		―	―	―	7回	7回	10回
障害者地域支援	回　数	20回	19回	95.0%	6回	6回	―

（４）健康教育事業　（定款第４条第１号事業）

① 地域の健康づくりの基盤を広げる各種健康イベント

毎年医師会、歯科医師会、薬剤師会との共催で、健康相談、歯科衛生講習会、薬事相談を実施していたが、令和４年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった事業が多かったが、一部の事業を開催できた。保健センター主催の講演会・講習会では、「呼吸筋ストレッチ」１回と「坐禅体験講座」２回の合計３回を開催した。

［表 11］

事業項目＼年度		令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和4年度 達成率	令和3年度 計画	令和3年度 実績	2年度 実績
区民のための健康教室	回　数	4 回	【中止】		4 回	【中止】	【中止】
	人　数	—			—		
区民のための糖尿病教室	回　数	1 回			1 回		
	人　数	—			—		
歯っぴい＆健康フェスタ	回　数	1 回			1 回		
	人　数	—			—		
くすりと健康のつどい	回　数	2 回	1 回	50.0%	2 回		
	人　数	—	95 人		—		
講演会・講習会	回　数	3 回	3 回	100.0%	3 回	3 回	3 回
	人　数	—	112 人	—	—	93 人	53 人

②　健康情報の収集・活用・発信

健康情報の普及・啓発を目的とした情報発信として、健康情報紙「げんき人」、財団ホームページ、エフエム世田谷、世田谷区広報板、世田谷線駅掲示板、チラシ配布など様々な媒体や手法をもちいて区民に情報を提供した。

中でも健康情報紙「げんき人」は、区内全域の新聞折込み及び区施設等の窓口配布により、情報提供ツールとして重要な役割を果たしているが、それに加えホームページを、誰にでもわかりやすく使いやすい構成に全面リニューアルを行った。スマートフォン表示対応、障害者支援ツールの採用、専門相談課事業コンテンツの追加等を図るとともに、運動動画や食育メニューを加えることで、健康づくり情報のさらなる活用を図っている。

［表 12］

事業項目＼年度		令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和4年度 達成率	令和3年度 計画	令和3年度 実績	2年度 実績
健康情報紙「げんき人」の発行	タブロイド判 2P	3 回	3 回	100.0%	3 回	3 回	3 回
	タブロイド判 4P	1 回	1 回		1 回	1 回	1 回

発行年月日	内　容	規　格 発行部数
令和 4 年 6 月 1 日 （第 110 号）	がんになっても、やめないで！	タブロイド判 2 ページ 186,500 部
令和 4 年 8 月 1 日 （第 111 号）	健康長寿の秘訣ってなに！？	タブロイド判 4 ページ 186,500 部
令和 4 年 11 月 1 日 （第 112 号）	ストレスにはセルフケアが大切です！	タブロイド判 2 ページ 186,500 部
令和 5 年 3 月 1 日 （第 113 号）	骨の健康をチェックしましょう！	タブロイド判 2 ページ 186,500 部

また、保健センターの事業等を広く区民に知ってもらうために計画していたイベント事業は、いずれも新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

［表 13］

事業項目＼年度		令和4年度			令和3年度		2年度
		計画	実績	達成率	計画	実績	実績
うめとぴあ連携イベント	回　数	1回	【中止】		1回	【中止】	【中止】
	人　数	—			—		

③　健康教育指導

区民の健康づくり支援を目的に、継続的に運動を行う機会を提供するため、運動コースおよび８種の筋力アップトレーニング機器を用いたマシントレーニングコースを、年間を通して開催した。令和４年度は運動コース・マシントレーニングコースともに、定員数の制限などの感染予防対策を徹底しながらも、実績は新型コロナ感染症の発生前と同等の人数まで回復した。

［表 14］

事業項目＼年度		令和4年度			令和3年度		2年度
		計画	実績	達成率	計画	実績	実績
運動コース	回　数	400 回	391 回	97.8%	400 回	332 回	130 回
	人　数	—	13,737 人	—	—	9,201 人	2,414 人
マシントレーニング	回　数	—	1,211 回	—	—	1,028 回	511 回
	人　数	12,500 人	12,459 人	99.7%	9,000 人	9,181 人	4,146 人

※運動コースは、新型コロナ感染症発生当初の定員 25 人から徐々に定員を引き上げ、令和4年度は、定員40人で実施した。マシントレーニングコースは、定員12 人の正規定員まで戻して実施した。

④　出張指導

団体支援として、介護予防事業（筋力アップ教室、地域づくりによる介護予防、普及啓発講座）へ専門職種を派遣し、保健センターが開発した「世田谷いきいき体操」を取入れた指導を行った。その他、世田谷区職員厚生課などの団体から健康増進に関する実技指導等の依頼を受けて、専門職種を派遣する出張指導を行った。

また、世田谷区内の高齢者クラブに対して、保健センターが高齢者向けに開発した「スキマＤｅげんき体操」の運動定着支援を実施した。

［表 15］

事業項目＼年度			令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和4年度 達成率	令和3年度 計画	令和3年度 実績	2年度 実績
出張指導	介護予防筋力アップ教室	回数	3 教室	3 教室	100.0%	3 教室	3 教室	2 教室
		人数	—	209 人	—	—	192 人	196 人
	地域づくりによる介護予防	団体数	3 団体	2 団体	66.7%	10 団体	1 団体	0 団体
	普及啓発講座（はつらつ講座）	地区数	2 地区	2 地区	100.0%	2 地区	2 地区	2 地区
	高齢者団体運動定着支援	団体数	3 団体	2 団体	66.7%	—	5 団体	—
	その他の出張指導	人数	30 人	20 人	66.7%	30 人	18 人	12 人

⑤　地域連携、健康づくりグループとの交流

大学をはじめとする区内の学校等の実習受入れや、大学と連携した講習会を開催した。しかし、これまで行ってきた健康づくり活動を２０年継続している区民の自主グループ２団体への表彰については、新型コロナウイルスの感染予防観点から、区立保健医療福祉総合プラザ１階「ふれあいカフェうめとぴあ」内の専用コーナーにおいて掲示による表彰を行った。

［表 16］

事業項目＼年度	令和4年度 内容	令和4年度 期日
実習受入	世田谷区医師会立看護高等専修学校実習受入	令和 4 年 5 月～11 月（延べ 60 日）
	東京農業大学実習受入	令和 4 年 8 月 23 日、30 日 令和 4 年 9 月 14 日
	武蔵野大学　ヘルスプロモーション実習受入	令和 4 年 9 月～10 月（延べ 6 日）
	昭和大学実習受入	令和 4 年 10 月 4 日、5 日、7 日
大学との連携	駒澤大学仏教学部禅学科／坐禅講座講師派遣	①　令和 4 年 10 月 6 日 ②　令和 4 年 10 月 8 日
地域健康づくりグループとの交流	長期継続グループの表彰（２団体）	令和 4 年 6 月

⑥　特定保健指導事業

「高齢者の医療の確保に関する法律」により、保険事業者（世田谷区国保）からの委託を受け、特定保健指導対象者に対して保健指導を行った。利用勧奨等は、保険事業者が対象者へ行っているが、支援数は伸びていない。

［表 17］

事業項目＼年度		令和4年度			令和3年度		2年度
		計画	実績	達成率	計画	実績	実績
積極的支援	実人数	30 人	20 人	66.7%	30 人	16 人	8 人
動機づけ支援	実人数	100 人	72 人	72.0%	100 人	72 人	54 人

（５）障害者相談支援事業（定款第 4 条第 2 号事業）

① 障害者専門相談

ア　電話・来所相談

区民や関係機関からの障害に関する様々な相談に対応し、適切な支援の検討や助言、障害に関する情報の提供・制度の紹介・関係機関との連絡調整等を行った。

［表 18］

事業項目＼年度	令和4年度			令和3年度		2年度
	計画	実績	達成率	計画	実績	実績
相談件数	1,100 件	1,540 件	140.0%	1,100 件	1,360 件	1,129 件

イ　専門相談・評価・検査

（ア）専門医相談

医療相談、身体障害者手帳診断、補装具意見書作成等を行った。

［表 19］

事業項目＼年度	令和4年度			令和3年度		2年度
	計画	実績	達成率	計画	実績	実績
相談件数	190 件	198 件	104.2%	190 件	176 件	168 件

（イ）専門職による面接・評価等

障害による生活上の困りごとに対して、専門職の面接・評価等を実施し、本人・家族・支援者に対して適切な対応方法等についての検討やアドバイスを行った。

［表 20］

事業項目＼年度	令和4年度			令和3年度		2年度
	計画	実績	達成率	計画	実績	実績
面接・評価等	400 件	552 件	138.0%	400 件	327 件	332 件

（ウ）知的障害者支援小グループ評価事業「りすた」

集団への適応評価や集団適応に向けた支援方法の見立てを行い、適切な支援につなげた。

［表 21］

年度 / 事業項目	令和4年度			令和3年度		2年度
	計画	実績	達成率	計画	実績	実績
実人数	12 人	14 人	116.6%	12 人	3 人	2 人
評価実施数	96 回	85 回	88.5%	96 回	47 回	64 回

（エ）プレステップサポート事業

脳血管障害等による中途障害者を対象として、心身の健康維持増進を目的に、健康管理や運動適性、運動種目の適性等について、指導助言を行った。

［表 22］

年度 / 事業項目	令和4年度			令和3年度		2年度
	計画	実績	達成率	計画	実績	実績
実人数	12 人	17 人	141.7%	12 人	9 人	9 人
評価実施数	48 回	27 回	56.3%	48 回	37 回	37 回

（オ）補装具相談・シーティング相談・福祉用具相談・聴覚相談

理学療法士や言語聴覚士等による各種相談を実施した。聴覚相談以外は、必要に応じて訪問も行った。

［表 23］

年度 / 事業項目	令和4年度			令和3年度		2年度
	計画	実績	達成率	計画	実績	実績
補装具相談	500 件	430 件	86.0%	500 件	469 件	408 件
シーティング相談	180 件	221 件	122.8%	180 件	175 件	173 件
福祉用具相談(日具)	160 件	268 件	167.5%	160 件	123 件	161 件
聴覚相談(聴力検査含む)	85 件	123 件	144.7%	85 件	125 件	91 件

（カ）住宅改造相談

理学療法士等が訪問し、障害のある方が、自宅で安全な生活が送れるように住宅改造の相談、評価や助言等を行った。

［表 24］

年度 / 事業項目	令和4年度			令和3年度		2年度
	計画	実績	達成率	計画	実績	実績
相談・評価・助言等	60 件	82 件	136.7%	60 件	73 件	57 件

ウ　障害者施設等への技術支援

障害者施設などへ専門職を派遣し、施設職員等に対して支援技術の向上のための助言指導を行った。

［表 25］

年度／事業項目	令和4年度			令和3年度		2年度
	計画	実績	達成率	計画	実績	実績
技術支援	300 回	374 回	124.7%	300 回	349 回	260 回

エ　相談会・交流会・ネットワーク・支援者養成

障害のある当事者やその家族に向けて、相談会や交流会を開催した。また、区内の関係機関等との円滑な連携のためのネットワーク構築に向け各種専門職等の連絡会を開催した。支援者養成としては、福祉人材育成研修に講師を派遣した。

（ア）相談会

［表 26］

年度／事業項目	令和4年度			令和3年度		2年度
	計画	実績	達成率	計画	実績	実績
相談会	7 回	10 回	142.9%	5 回	6 回	4 回

（イ）交流会

［表 27］

年度／事業項目	令和4年度			令和3年度		2年度
	計画	実績	達成率	計画	実績	実績
情報交流会(視覚)	12 回	12 回	100.0%	12 回	11 回	7 回

（ウ）ネットワーク

［表 28］

年度／事業項目	令和4年度			令和3年度		2年度
	計画	実績	達成率	計画	実績	実績
関係機関との連絡会等	5 回	5 回	100.0%	6 回	6 回	4 回

（エ）支援者養成

［表 29］

年度／事業項目	令和4年度			令和3年度		2年度
	計画	実績	達成率	計画	実績	実績
講師派遣	8 回	6 回	75.0%	6 回	7 回	―

② 乳幼児育成相談

ア 発達・発育に関する評価、助言

乳幼児期の発達・発育に関する相談に対して、評価の結果に基づき児童発達支援事業に関する情報提供や適切な支援機関等への繋ぎを行った。

評価結果によっては、集団評価（親子支援グループ）として子どもの集団活動と保護者教室を並行して行った。

専門評価件数は、新型コロナウイルス感染症拡大による直前キャンセルなどの影響もあり計画数を下回る実績となった。

［表 30］

事業項目＼年度		令和4年度			令和3年度		2年度
		計画	実績	達成率	計画	実績	実績
相談業務							
電話・来所相談		900 件	969 件	107.7%	900 件	884 件	708 件
インテーク		360 件	294 件	81.7%	360 件	341 件	308 件
専門評価							
個別評価	実人数	580 人	496 人	85.5%	720 人	547 人	511 人
	延件数	1,500 件	1,106 件	73.7%	1,720 件	1,229 件	1,348 件
集団評価	実人数	80 人	61 人	76.3%	80 人	67 人	106 人
	延件数	600 件	371 件	61.8%	600 件	401 件	752 件
継続相談 電話・来所相談		400 件	323 件	80.8%	300 件	463 件	―

イ 児童関係機関との連携及び地域支援

区内児童発達支援拠点施設、関係機関等との連絡会に参加し、情報共有・意見交換を行った。

地域支援では、区健康づくり課の親子支援グループ（ぽんぽんキッズ）への専門職派遣は計画どおり行ったが、幼稚園、保育所等への訪問・支援は新型コロナウイルス感染症流行のためキャンセルがあり、計画数を下回る実績となった。

［表 31］

事業項目＼年度	令和4年度			令和3年度		2年度
	計画	実績	達成率	計画	実績	実績
関係機関との連絡会	40 回	37 回	92.5%	40 回	46 回	34 回
地域支援	80 回	69 回	86.3%	80 回	53 回	50 回

③ 高次脳機能障害相談支援

ア 専門相談・評価

高次脳機能に何らかの障害がある、もしくは、その疑いのある方を対象に、専門医、作業療法士、言語聴覚士、公認心理師等が総合的な評価を行い、今後のリハビリテーションや生活改善についての専門的な助言や情報提供を行った。個別相談・評価は、1人当たりの対応回数が増えたことから延件数が大幅に増加した。

小グループ評価「コンパス」では、就労するために必要なことや補完手段を提案する職業評価プログラム（週３回、おおむね４か月間）を実施した。

［表 32］

事業項目＼年度		令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和4年度 達成率	令和3年度 計画	令和3年度 実績	2年度 実績
個別相談・評価	実人数	50 人	53 人	106.0%	100 人	50 人	45 人
	延件数	250 件	491 件	196.4%	400 件	324 件	218 件
小グループ評価「コンパス」	実人数	7 人	7 人	100.0%	12 人	6 人	5 人
	延件数	280 件	192 件	68.6%	440 件	166 件	196 件

イ 支援者養成

高次脳機能障害者の支援者を養成するため、ガイドヘルパー養成講座、失語症会話パートナー養成講座を実施した。

［表 33］

事業項目＼年度		令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和4年度 達成率	令和3年度 計画	令和3年度 実績	2年度 実績
高次脳機能障害者ガイドヘルパー養成講座	実人数	20 人	21 人	105.0%	20 人	20 人	4 人
	延人数	120 件	126 件	105.0%	120 件	120 件	24 件
失語症会話パートナー養成講座	実人数	12 人	14 人	116.7%	8 人	6 人	8 人
	延人数	60 件	70 件	116.7%	40 件	31 件	40 件

ウ 相談会・講演会

高次脳機能障害に関する区民向けの相談会や当事者・家族向けの講演会は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、会場での定員を減らして行った。

［表 34］

事業項目＼年度	令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和4年度 達成率	令和3年度 計画	令和3年度 実績	2年度 実績
相談会・講演会	80 人	40 人	50.0%	100 人	47 人	44 人

エ　ネットワーク・地域支援

区内関係機関の円滑な連携や高次脳機能障害に関する全区的な課題解決のため、高次脳機能障害者関係施設連絡会を開催した。

また、障害者施設等に専門職を派遣し、支援者に対して障害特性の理解や環境調整などについて助言を行った。

失語症サロンは、平成１７年度から養成してきた失語症会話パートナーや失語症者向け意思疎通支援者を活用し、失語症のある方が支援を受けながら会話を楽しむ場を提供した。玉川・烏山地域では、新型コロナウイルス感染症の影響により、各１回中止した。

［表 35］

年度 / 事業項目	令和4年度			令和3年度		2年度
	計画	実績	達成率	計画	実績	実績
地域支援・講師派遣・関係機関との連絡会	16 回	16 回	100.0%	16 回	15 回	10 回
失語症サロン（３か所）	24 回	22 回	91.7%	12 回	21 回	14 回

オ　失語症者向け意思疎通支援者派遣事業

失語症者の意思疎通を支援するため、失語症当事者と意思疎通支援者のマッチングを失語症サロンで行い、支援者の派遣を行った。

［表 36］

年度 / 事業項目	令和4年度			令和3年度		2年度
	計画	実績	達成率	計画	実績	実績
失語症者向け意思疎通支援者派遣事業	24 回	20 回	83.3%	24 回	15 回	7 回

（６）こころの健康支援事業（定款第４条第１号事業）

①　こころの相談機能

こころの健康に関して気軽に相談できる窓口として、平日夜間・休日の電話相談を平日（月・水・木）は１７時から２２時まで、土曜日は１４時から２０時まで、平日の実施日が祝日の場合は１７時から２２時まで実施し、相談内容により支援が必要な場合は、区の健康づくり課等への引継ぎを行った。なお、令和４年９月から、平日の相談日を週１日（火曜日）増やして実施した。

こころの健康づくりを支える人材育成として、ピア相談員養成講座（入門編・基礎編）を実施した。また、精神障害への理解の促進を図るため、こころとからだの保健室ポルタ内の「こころの健康に関する情報コーナー」に書籍やリーフレット等を置き区民の利用に供した。

［表 37］

事業項目＼年度		令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和4年度 達成率	令和3年度 計画	令和3年度 実績	2年度 実績
電話相談（平日夜間）		183 回	183 回	100.0%	154 回	154 回	155 回
（土曜日）		51 回	51 回	100.0%	51 回	51 回	51 回
相談件数		—	3,331 件	—	—	2,521 件	2,522 件
ピア相談員養成講座	入門・基礎編	1 回	1 回	100.0%			1 回
	応用編				1 回	1 回	
こころの健康情報コーナーの運営		平日 9 時～17 時（年末年始・祝日除く）			こころの健康情報コーナーの設置		—

※ピア相談員養成講座は2年間(1年目入門･基礎編、2年目応用編)

②　こころの健康に関する普及啓発

こころの健康に関する知識の普及・啓発のため講演会等を実施した。

［表 38］

事業項目＼年度	令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和4年度 達成率	令和3年度 計画	令和3年度 実績	2年度 実績
講演会・セミナー	6 回	6 回	100.0%	6 回	6 回	

※テーマ　・みんなで学ぼう家族ケア～統合失調症編～　・睡眠とこころの健康
・思春期の子どもの心のコーチング　・思春期の性とこころ
・摂食障害の心理　・依存症

③　人材育成【新規】

［表 39］

事業項目＼年度	令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和4年度 達成率	令和3年度 計画	令和3年度 実績	2年度 実績
ゲートキーパー講座	1 回	1 回	100.0%	—	—	—

５　収益事業

収益１　財団規程等に基づく健康診査・検査事業、地域医療を支援する事業、専門技術支援事業

（１）保険診療等による検査事業　（定款第４条第３号事業）

地域医療を支援するため、医療機関からの依頼にもとづき、保険診療による各種精密検査を実施した。

［表 40］

事業項目＼年度		令和4年度			令和3年度		2年度
		計画	実績	達成率	計画	実績	実績
胃							
内視鏡検査	件　数	1,100 件	634 件	57.6%	1,100 件	665 件	521 件
病理組織検査	件　数	330 件	164 件	49.7%	330 件	200 件	143 件
大腸							
内視鏡検査	件　数	200 件	122 件	61.0%	200 件	141 件	93 件
病理組織検査	件　数	80 件	49 件	61.3%	80 件	43 件	39 件
乳房							
一 般 撮 影	件　数	280 件	305 件	108.9%	280 件	280 件	192 件
スポット撮影	件　数	25 件	29 件	116.0%	25 件	56 件	40 件
超音波検査	件　数	280 件	395 件	141.1%	280 件	387 件	266 件
細胞診検査	件　数	25 件	3 件	12.0%	25 件	7 件	1 件
子宮							
細胞診検査	件　数	140 件	108 件	77.1%	140 件	113 件	113 件
内視鏡検査	件　数	140 件	107 件	76.4%	140 件	112 件	113 件
病理組織検査	件　数	140 件	107 件	76.4%	140 件	112 件	113 件
ＭＲＩ検査	件　数	1,500 件	1,623 件	108.2%	1,500 件	1,660 件	1,390 件
Ｃ Ｔ 検 査	件　数	2,000 件	1,466 件	73.3%	2,000 件	1,511 件	1,290 件
腹部超音波検査（腹部･甲状腺･頸動脈）	件　数	200 件	160 件	80.0%	250 件	153 件	136 件
心臓							
ﾎﾙﾀｰ心電図	件　数	20 件	12 件	60.0%	20 件	16 件	14 件
超音波検査	件　数	180 件	149 件	82.8%	180 件	168 件	106 件

（２）検体検査事業　（定款第４条第３号事業）

世田谷区と委託契約（単価契約）を締結し、子宮がん検診及び大腸がん検診の検体検査事業を実施した。

大腸（便潜血検査）の実績は、地域の医療機関において特定健診・長寿健診と便潜血検査との同時受診が可能となっているため、近年保健センターでの受診は減少傾向にある。

① 子宮

［表 41］

事業項目＼年度		令和4年度			令和3年度		2年度
		計画	実績	達成率	計画	実績	実績
細胞診検査	頸部件数	36,500 件	33,811 件	92.6%	33,300 件	37,998 件	33,155 件
	体部件数	3,500 件	3,737 件	106.8%	2,100 件	4,045 件	3,519 件
	がん発見数	―	10 人	―	―	20 人 (11 人)	24 人 (14 人)

※　がん発見数は令和5年3月末日現在の人数である。なお、前年までの各年3月末時点における実績は( )に記載のとおり。

※　頸部件数には不適正標本 2 件を含み、このほか再提出として頸部 2 件の判定を実施した。

※　頸部　受診人数　33,809　人、要精検数 648　人（要精検率 1.9　%）
　　体部　受診人数　 3,737　人、要精検数　60　人（要精検率 1.6　%）

② 大腸

［表 42］

事業項目＼年度		令和4年度			令和3年度		2年度
		計画	実績	達成率	計画	実績	実績
便潜血検査	件　数	6,700 件	4,645 件	69.3%	6,400 件	5,174 件	4,558 件
	がん発見数	―	4 人	―	―	12 人 (　9 人)	8 人 (　3 人)

※　がん発見数は令和5年3月末日現在の人数である。 なお、前年までの各年3月末時点における実績は( )に記載のとおり。

※　受診人数　4,645 人、要精検数 319 人（要精検率　6.9%）

（３）料金規程等による事業　（定款第４条第３号事業）

財団料金規程等による事業として、企業健診・個人健診、脳ドック等を実施した。

全体的に、コロナ前の実績に戻った。また、動脈硬化検査、骨密度検査については、他の検査の予約が入らなかった時に予約枠を拡大して事業を実施した結果、計画数を上回る実績となった。さらに体成分分析測定については、壮年期世代の受診が増えたことにより計画数を大幅に上回る実績となった。

［表 43］

事業項目＼年度		令和4年度			令和3年度		2年度
		計画	実績	達成率	計画	実績	実績
小中学生 心臓精密検査	人　数	100 人	103 人	103.0%	100 人	105 人	138 人
小中学生 結核検診精密検査	人　数	250 人	217 人	86.8%	250 人	251 人	373 人
企業健診・ 個人健診 （障害者施設健診）	人　数	2,500 人	2,308 人 （内 115 人）	92.3%	2,500 人	2,145 人 （内 92 人）	1,889 人
脳 ド ッ ク	人　数	180 人	173 人	96.1%	180 人	155 人	103 人
動脈硬化検査	人　数	420 人	484 人	115.2%	380 人	385 人	200 人
体成分分析測定	人　数	100 人	215 人	215.0%	100 人	222 人	156 人
骨密度測定	人　数	300 人	404 人	134.7%	250 人	308 人	176 人

（４）その他の技術提供事業（定款第４条第３号事業）

① 住宅改修アドバイザー

理学療法士等が高齢者宅を訪問し、自宅で安全な日常生活が送れるように住宅改修について助言を行った。

［表 44］

事業項目＼年度		令和4年度			令和3年度		2年度
		計画	実績	達成率	計画	実績	実績
住宅改修アドバイザー派遣	回　数	125 回	103 回	82.4%	150 回	100 回	105 回

② 福祉施設等技術支援

障害のある方が入所もしくは通所している高齢者福祉施設等に専門職員を派遣し、障害特性の理解や介助方法、留意点等について技術的な助言指導を行った。

新型コロナウイルス感染症流行のため、高齢者施設への派遣中止が年間を通して多く、講師派遣も講座の中止等が発生し、計画を大幅に下回る実績となった。

［表 45］

事業項目＼年度		令和4年度			令和3年度		2年度
		計画	実績	達成率	計画	実績	実績
専門職員派遣	回　数	50 回	2 回	4.0%	50 回	4 回	11 回
講師派遣	回　数	10 回	6 回	60.0%	10 回	5 回	―

以上のとおりであるが、令和４年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第３４条第３項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和５年５月

公益財団法人世田谷区保健センター